

マクドナルド店舗で茨城県産木材を活用

茨城県 × 日本マクドナルドHD(株) × (一社)茨城県産材普及促進協議会

県では、森林資源の循環利用と林業の成長産業化を目指し、県産木材の利用促進に取り組んでいます。

このたび、茨城県と日本マクドナルドホールディングス株式会社、一般社団法人茨城県産材普及促進協議会は、県内外のマクドナルド店舗の新築等で本県産木材を積極的に活用する、建築物木材利用促進協定を締結しましたのでお知らせします。

1 協定の名称

茨城県産木材の利用促進に向けた建築物木材利用促進協定

脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律に基づく協定

2 協定締結者

組 織	代 表 者	
日本マクドナルドホールディングス(株)	代表取締役社長兼CEO	トーマス・コウ
(一社)茨城県産材普及促進協議会	代表理事	中村 公子
茨 城 県	知 事	大井川 和彦

3 協定締結者の役割

- ・日本マクドナルドHD：新規木造店舗の建設及び既存店舗の改装で3年間に300㎡以上の茨城県産木材を活用
- ・茨城県産材普及促進協議会：県産木材の安定供給体制を整備、合法伐採木材の供給
- ・茨城県：技術的助言、補助事業等の情報提供、広報活動

4 協定締結日

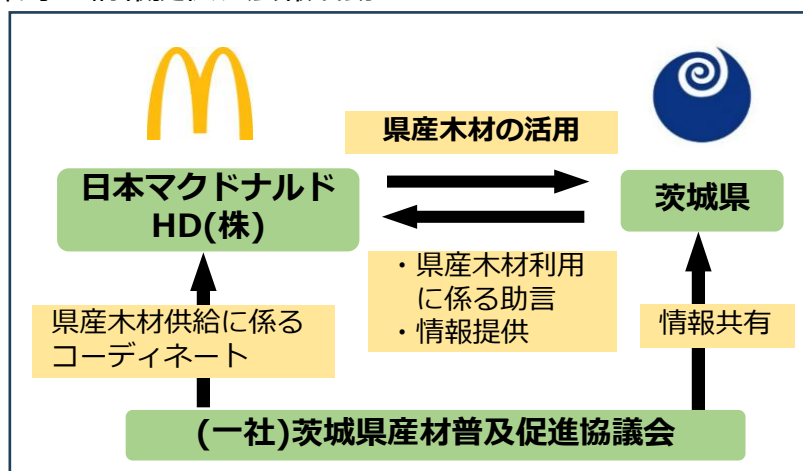
2025年9月8日

5 有効期間

2028年3月31日まで

6 対象区域

茨城県内外



<木造化・木質化のイメージ>



木造店舗の施工状況



内装木質化



外装木質化